

# Windows Server / SQL Server ホスティング・サービスの利用事例

COZAX 河端善博  
2009/4/24

# 自己紹介

---

- ▶ 有限会社コザック 代表取締役社長 河端善博
- ▶ SQL Server ユーザーグループ PASSJ 理事
- ▶ Microsoft MVP for SQL Server
- ▶ INETA Japan 理事
  
- ▶ ホスティングサービス cervi.jp : 2004年12月～
- ▶ Web サイト構築業務
- ▶ セキュリティ対策業務
- ▶ Windows, SQL Server ホスティングビジネス構築支援



## ホスティング・サービス

---

- ▶ cervi.jp (セルビ)
- ▶ 開始: 2004年12月
- ▶ OS: Windows Server 2003
- ▶ Web: IIS 6.0
- ▶ データベース: SQL Server 2000, SQL Server 2005
- ▶ フレームワーク: .NET Framework 1.1, 2.0, 3.0, 3.5
- ▶ 費用
  - ▶ 月額 1,000円～ (共有ホスティング)
  - ▶ 月額 30,000円～ (仮想占有ホスティング)



# 事例:行政 Web サイト

---

## ▶ 課題

- ▶ 広報担当部課が html を一括作成していた。
- ▶ 更新タイミングが遅く、更新頻度も低かった。

## ▶ 対策

- ▶ CMS として、Movable Type を採用  
各部課によるコンテンツ更新を可能にした。
- ▶ 問い合わせ画面などは、ASP.NET により構築

## ▶ 効果

- ▶ Web サイト更新頻度を大幅に引き上げることができた
- ▶ 広報担当部課の負担削減
- ▶ 市民病院の各担当医師によるコンテンツ更新も実施



# 事例:ショッピングサイト

---

## ▶ 課題

- ▶ 大手通販サイトの費用負担の削減
- ▶ オリジナル機能の展開

## ▶ 対策

- ▶ CMS として DotNetNuke を採用  
(ドット・ネット・ヌーク)
- ▶ フレームワークは、ASP.NET 2.0を採用
- ▶ 通販機能、販売管理機能をモジュールとして開発

## ▶ 効果

- ▶ Web サイトの魅力アップ
  - ▶ 顧客管理、販売管理の効率化
- 



# 事例: Amazon API 連携サイト

---

## ▶ 課題

- ▶ Amazon 書籍情報を活用した Web サイトの構築
- ▶ ダイナミックなコンテンツ提供

## ▶ 対策

- ▶ フレームワークは ASP.NET 2.0 を採用
- ▶ Amazon 連携は、Amazon API を採用

## ▶ 効果

- ▶ 書籍情報、書評・レコメンドを魅力ある形で提供



# 事例: アフィリエイトサイト

---

## ▶ 課題

- ▶ 複数のアフィリエイト Web サイトを効率的に管理したい
- ▶ データを一元管理したい

## ▶ 対策

- ▶ データを SQL Server 2005 上に統一
- ▶ 各 Web サイトのテーマに合わせて、動的にページ作成
- ▶ フレームワークは、ASP.NET 1.1 を採用

## ▶ 効果

- ▶ アフィリエイトサイトの新規作成、統廃合が容易になった。
- ▶ Web サイト間の連携を柔軟に強化できるようになった。



# ホスティング・サービスのメリット

---

## ▶ 運用管理の分離

- ▶ Web サイト構築会社は、最新技術を利用した開発に専念。
- ▶ 最新技術の運用管理スキルを分離することができる。
- ▶ 例: 高負荷発生時の原因特定/対策までの費用と時間の短縮
- ▶ 例: データベース運用管理を委託

## ▶ 初期投資費用の削減

- ▶ サーバー購入費用・ライセンス購入費用・ライセンス管理をしなくてよい。
- ▶ エンド顧客に競争力のある価格の提示





# ホスティング・サービスのデメリット

---

## ▶ 可用性限界

- ▶ 低価格ホスティングは、大規模 Web, 業務 Web に要求されるSLA の提供は難しい。
- ▶ Web サイトのロードバランス、ミラーは提供していない。

## ▶ システム更新時の限界

- ▶ Windows Update は、ホスティング事業者の評価が終わり次第、実施する。
- ▶ 更新後、Web サイトの一部機能が停止する可能性がある。

## ▶ 共有にある限界

- ▶ サーバーに同居する他のWebサイトによる負荷影響を受ける



# ホスティング・サービスの課題

---

- ▶ **契約者のテスト環境の提供が必要**
  - ▶ Windows Update による更新影響のテスト環境の提供
  - ▶ OS, DB のメジャーバージョンアップのテスト環境の提供
  - ▶ 顧客サイトの本番稼動前テスト用環境の提供
- ▶ **スケーラビリティの提供が必要**
  - ▶ 顧客ビジネス成長に合わせて、CPU, ストレージ、ネットワークを随時拡張できるサービスの提供
  - ▶ ビジネス環境の変化により、縮小できるサービスの提供
- ▶ **可用性の提供が必要**
  - ▶ 顧客ビジネス成長に合わせた、SLA, BCP を拡張できるサービスの提供



# クラウドの評価

---

## ▶ 設置場所種別

- ▶ インターネット: Microsoft, Google, Amazon, Force
- ▶ オンプレミス: サーバーメーカー, SI 事業者

## ▶ 提供レベル種別

- ▶ HaaS : ハードウェア, ネットワークレベル
- ▶ PaaS: HaaS + OS, ハードウェア, SLA
- ▶ SaaS : PaaS + アプリケーション

## ▶ 関連業種

- ▶ SI 事業者: アウトソーシング
  - ▶ データセンター: HaaS, PaaS 提供
  - ▶ ホスティング事業者: PaaS 提供
- 



# クラウド Azure

---

## ▶ Microsoft Azure

- ▶ ASP.NET, Perl, PHP, Python, EXE が動作する
- ▶ 開発環境 Visual Studio から容易にアップロードできる
- ▶ テスト環境で提供され、本番と切り替えられる
- ▶ 高い拡張性を提供している
- ▶ データベースサービス: SQL Data Service を提供
- ▶ 非同期通信サービスを提供
- ▶ メール, ポータル, ICT: Exchange Online, SharePoint Online, Office Communication Online の提供
- ▶ CRM: CRM Online 提供予定
- ▶ ストレージ: Mesh サービス提供予定



# ホスティング事業者の取り組み

---

- ▶ 顧客に開発/運用技術のある場合
  - ▶ 価格競争力で対抗
  - ▶ 徹底的に低コストサーバー、サービス
- ▶ 顧客に開発/運用技術がない場合
  - ▶ 提案力、運用構築支援で対抗
  - ▶ 複数サーバー構成の提案
  - ▶ ユーザーアプリケーションを含む運用管理・サポートの委託
  - ▶ オンプレミスサーバーとの連携の提案



# HaaS, SaaS 事業: 特徴

---

- ▶ HaaS, PaaS プラットフォームのサービス開始を予定
- ▶ 特徴
  - ▶ 仮想化: テスト環境の構築が容易, 完全復旧が容易
  - ▶ 信頼性: サーバー, ネットワーク, ストレージの完全二重化
  - ▶ 継続性: サーバー監視機能の充実
  - ▶ スケーラビリティ: CPU, メモリ, ストレージを随時追加に対応
  - ▶ 柔軟性: 複数サーバー構成, 複数ネットワーク構成に対応
  - ▶ 月額契約: 一か月単位の契約が可能
  - ▶ 安心: 実績のあるデータセンターによる提供



# HaaS, SaaS 事業: メリット

---

## ▶ 企業IT担当者のメリット

- ▶ IT投資コスト/リスクの削減
- ▶ サーバー,仮想化,監視ツールなどをすぐに評価できる
- ▶ テスト環境の準備が容易
- ▶ ラボとしての利用も可能

## ▶ SI, SaaS 事業者のメリット

- ▶ IT投資コスト/リスクの削減
- ▶ ビジネス状況にあわせて、システムを拡張できる
- ▶ 新サービスの展開が容易

## ▶ ISV 事業者のメリット

- ▶ 製品の拡販が可能
  - ▶ 製品の体験を提供可能
- 



## まとめ

---

- ▶ Windows Server, SQL Server ホスティングへのニーズは高い
- ▶ クラウドの登場による、ITの急速な進化
- ▶ HaaS, PaaS ビジネスニーズも高い

